東広島市立河内小学校いじめ防止委員会設置要綱

【目的】

第1条 この委員会は、いじめの早期発見及び早期解決のための取組を推進し、校内外におけるいじめの根絶を目指すことを目的とする。

【構成】

第2条 いじめ防止委員会は次の委員を持って構成する。ただし、特に必要と認める時には、他に関係者の出席を求め、報告を受け、又は意見を聞く。
※1

・校長 ・教頭 ・教務主任 ・生徒指導主事 ・養護教諭

※1 ・スクールカウンセラー ・心のサポーター等

【秘密の保持】

第3条 委員は、その役割を遂行する上で知り得た個人情報等の秘密を他に漏らしてはならない。委員を退いた後も同様とする。

【委員会】

第4条 委員会は、月に1回以上開催することを原則とする。

2 委員会は、校長が招集し、主宰する。

3 校長は、必要に応じ、本校の職員に委員会の運営を補佐させることができる。

【業務内容】

第5条 委員会は、いじめ根絶に係る次の業務を行う。

- (1) いじめ未然防止の体制整備および取組
- (2) いじめの状況把握及び分析
- (3) いじめを受けた児童に対する相談及び支援
- (4) いじめを受けた児童の保護者に対する相談及び支援
- (5) いじめを行った児童に対する指導
- (6) いじめを行った児童の保護者に対する助言
- (7) 専門的な知識を有する者等との連携
- (8) その他いじめの防止に係ること

【その他】

第6条 この要綱に定めるもののほか、いじめ防止委員会の運営等に関して必要な事項は、校長が定める。

付則

この要綱は、平成25年9月1日から施行する。